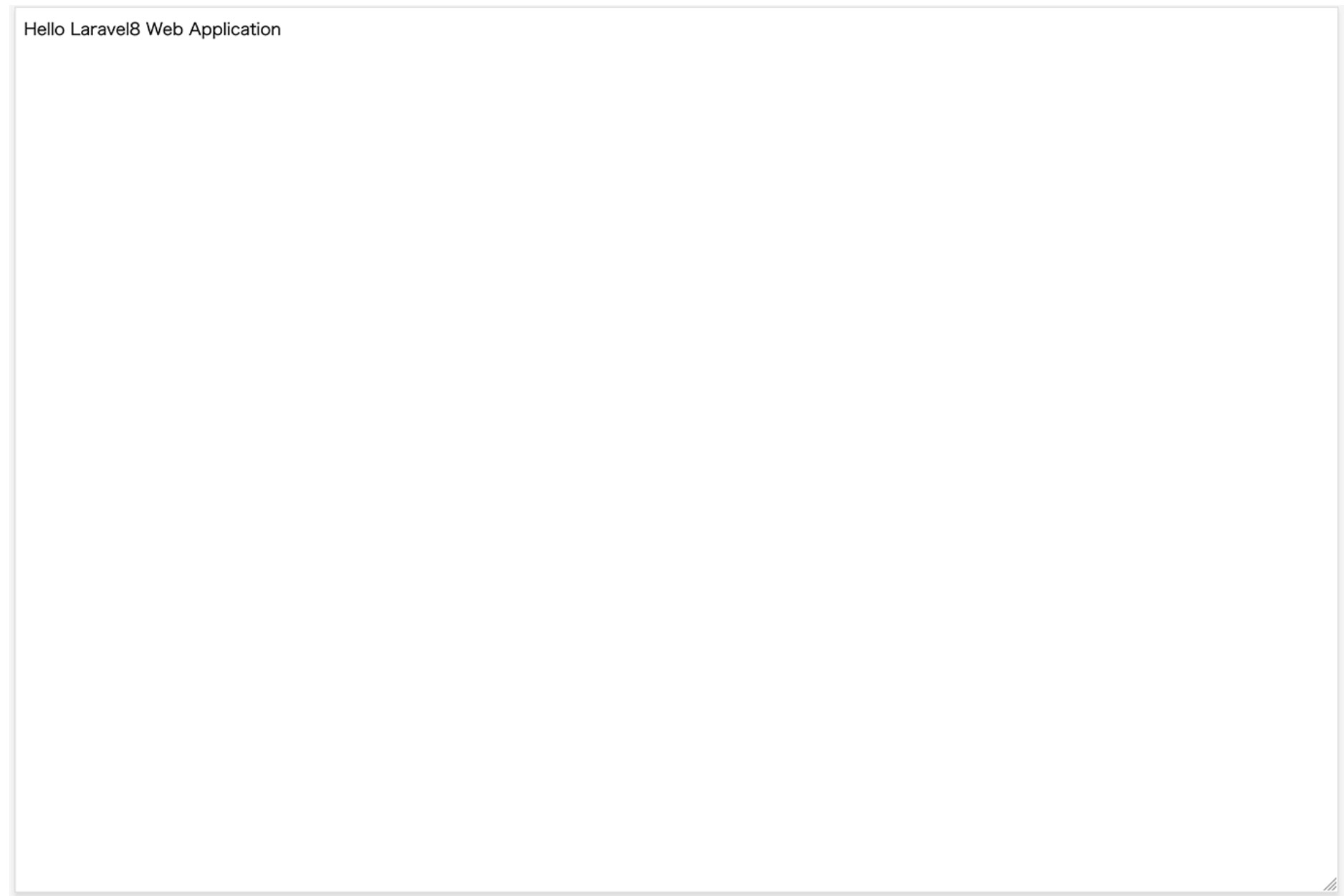


kadai01_1



kadai01_1

Kadai01_1Controllerの作成

コマンドプロンプトを起動して、Laravelプロジェクトフォルダまで移動しましょう。
プロジェクトフォルダまで移動できたら、下記のmakeコマンドを実行してください。

```
php artisan make:controller Kadai01_1Controller
```

app/Http/Controllers内に「Kadai01_1Controller.php」が作成されます。

indexメソッドの追加

Kadai01_1Controller.phpが作成できたら、indexメソッドを記述しましょう。

```
<?php
```

```
namespace App\Http\Controllers;

use Illuminate\Http\Request;

class Kadai01_1Controller extends Controller
{
    //
    public function index() {
        return "Hello Laravel8 Web Application";
    }
}
```

web.phpにルーティングの設定を追加

エントリポイントとコントローラーを紐付けるためのルーティングを記述します。

```
// kadai01_1
Route::get('kadai01_1', [Kadai01_1Controller::class, 'index']);
```

チェック

PHPサーバーを起動して、正常に表示されるかを確認しましょう。

http://127.0.0.1:8000/kadai01_1/